



青山ゆたか

12月7日

一般質問 一 要

スポーツ合宿、大会の誘致を進めていく

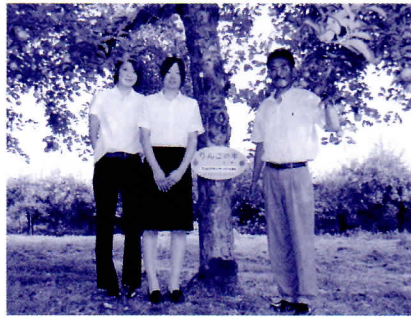
スポーツによる地域活性化について

質問

スポーツによる地域活性化は横手でも可能。それはスポーツ合宿や各種大会の誘致推進。策定中の「スポーツ振興計画」に位置づけ、市が一体となって取り組むべきだ。

答弁

宿泊施設や関係団体に働きかけていく。また、「スポーツ振興実施計画」に位置づけ、進めていく。



▲大森の地域団体はさくら荘で合宿を行っている玉川大女子バスケ部と交流している。

質問

誘致戦略には、施設の充実度や横手で盛んなスポーツという面から競技を絞り込んでいくの必要はないか。

答弁

そういった意味での特性を活かした誘致のあり方を検討していきたい。また、横手の魅力を大学や企業にアピールしていくのも大事な。

質問

横手の魅力をアピールする意味では教育委員会やスポーツ振興課だけでなく、シティプロモーション等とも部署の垣根を越えて連携

していくべきだ。

答弁

シティプロモーションの活動はスポーツ振興にも大いに関わってくる。「スポーツ振興実施計画」の流れの中で、仕事をしていく。

仕分け委員がより理解を深められる手法を検討していく

「事業仕分け」今後の改善点について

質問

今回の会場では、傍聴者まで仕分けの議論が聞こえない。次回は横手庁舎5階の委員会室でマイクを使用し、開催すべきではないか。

答弁

傍聴者まで声が行き届かず、反省している。提案頂いた会場は最も有力な候補のひとつである。

質問

仕分け人からは、事前説明に対する問題点が指摘されている。(仕分けされる)事業の事前調査を含め、充実を図るべきだ。

答弁

時間枠の設定や、事前説明の方法、現地調査など仕分け委員の皆さまがより理解を深められるような手法について、検討を重ねていく。

質問

仕分け人や傍聴者が参加しやすいように、休日に開催することも検討していくべきではないか。

答弁

市役所の仕事は平日、というのが頭にあり、参画して頂く方への配慮が今一歩足りなかった。改善していく。

※〈質問〉は登壇ならびに議席での再質問を、〈答弁〉は市長、教育長、教育指導部長の答弁を再答弁含め、まとめています。

